

## 8. 4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

### 〔1〕公共交通機関の利便性の増進及び特定事業の推進の必要性

#### 【現状分析】

岩国市の人口は、減少傾向を続け高齢化率も伸びているなか、中心市街地の人口は微増傾向を保っているものの、高齢化率は平成18年の18.9%から平成26年には23.4%に達しており、今後においても中心市街地を含め、市全体で高齢者の割合が高まることが予想される。

そのような状況において、JR岩国駅の利用者、市営バスの利用者、第3セクター錦川鉄道による錦川清流線（旧・岩日線）の利用者は、いずれも減少傾向にある。

一方、過去に行なった駐車場の充足度に関する調査においては、中心市街地内の駐車場は必要な数量を確保されているとの結果が出ており、自家用車利用者の利便性は既に確保されていると考えられる。

#### 【必要性】

今後も高齢者の割合が高まっていく状況を踏まえ、市内や近隣の高齢者や障害者など交通弱者が公共交通を利用して中心市街地を中心として移動しやすい環境を整える必要がある。

そして、中心市街地の居住環境の面から、居住者が岩国駅から電車やバスを利用して通勤など外出する際の駅の利便性を向上させ、加えて飛行機や電車を利用するなどして観光に訪れた人がJR岩国駅と錦帯橋などの観光地との間を行き来きしやすいように整備する必要がある。

今後においては、環境負荷の軽減のためにもJRや市営バス等の公共交通機関の利用促進を図ることが重要であり、各交通機関が独自に利便性向上策を講じることはもちろんのこと、各交通機関同士が連携した一体的な取り組みが求められている。

具体的には、交通機関の連携による円滑な移動方法の検討により、利便性の確保に努めていく必要がある。

本市は、平成20年10月、全国の35都市が選定された先導的都市環境形成促進事業（都市交通などの分野において先導的な都市環境対策を推進する都市に対して、国が計画策定などの支援を実施するもの）の実施箇所の一つに選ばれた。

これは岩国駅前地区を対象にしており、駅周辺の交通基盤の整備・改善を行い、まちの活性化を図るために計画を策定したものである。

あわせて、中心市街地の利用者が、安心して利用できるよう施設整備を図るとともに、店舗の充実やイベント開催などを通じて中心市街地の集客力の向上に努めていく。

#### 【フォローアップの考え方】

事業の進捗状況を定期的に調査し、状況に応じて事業の促進などの改善を図る。

## 〔２〕 具体的事業の内容

### （１）法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

### （２）①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

該当なし

### ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期                  | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|-------------------------------|------|-------------------|---------------|--------|
| ○事業名<br>岩国駅周辺整備事業             | 岩国市  | 再掲（４章に記載）         | 再掲（４章）        | 再掲（４章） |
| ○事業名<br>元町１２号線・三笠橋の耐震補強事業     | 岩国市  | 再掲（４章に記載）         | 再掲（４章）        | 再掲（４章） |
| ○事業名<br>交通安全対策（あんしん歩行エリア整備）事業 | 岩国市  | 再掲（４章に記載）         | 再掲（４章）        | 再掲（４章） |

### （３）中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

| 事業名、内容及び実施時期            | 実施主体               | 目標達成のための位置付け及び必要性 | 支援措置の内容及び実施時期 | その他の事項 |
|-------------------------|--------------------|-------------------|---------------|--------|
| ○事業名<br>岩国駅周辺整備事業       | 岩国市<br>西日本旅客鉄道株式会社 | 再掲（４章に記載）         | 再掲（４章）        | 再掲（４章） |
| ○事業名<br>岩国駅東口自転車駐輪場整備事業 | 岩国市                | 再掲（４章に記載）         | 再掲（４章）        | 再掲（４章） |

| 事業名、内容及び実施時期                                                                                 | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性                                                                                                      | 支援措置の内容及び実施時期                                             | その他の事項 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|--------|
| ○事業名<br>モビリティ・マネジメント事業<br><br>○事業内容<br>過度の自動車利用の抑制と公共交通の利用促進を目的とした啓発活動等<br><br>○実施時期<br>H27～ | 岩国市  | 岩国駅周辺整備事業に合わせて、公共交通機関の利用促進を図る事業である。<br>ハード整備のみでは過度の自動車利用の抑制が図れないので、啓発活動を行っていくことは、「快適な交通環境の創出」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。 | ○支援措置<br>地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通確保維持事業）<br><br>○実施時期<br>H27 |        |

#### （４）国の支援がないその他の事業

| 事業名、内容及び実施時期                                                                                          | 実施主体 | 目標達成のための位置付け及び必要性                                                                                                              | 国以外の支援措置の内容及び実施時期                              | その他の事項 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|--------|
| ○事業名<br>ゾーン 30 推進事業                                                                                   | 岩国市  | 再掲（４章に記載）                                                                                                                      | 再掲（４章）                                         | 再掲（４章） |
| ○事業名<br>自治会・市民活動団体応援事業<br><br>○事業内容<br>市民の主体的な社会貢献活動に対し、助成対象経費の３分の２（最大 30 万円）を助成<br><br>○実施時期<br>H24～ | 岩国市  | 街なかにおいて市民参加によるまちづくり活動が盛んになりつつある。<br>中心市街地の区域内で社会貢献的な市民活動を支援していくことは、まちなかの回遊性を高めることにつながり、「誰もが住み良い環境の創出」を目標とする中心市街地の活性化に必要な事業である。 | ○支援措置<br>岩国市みんなの夢をはぐくむ交付金<br><br>○実施時期<br>H24～ |        |